

学校飼育動物 のかいかた (チャボ・ニワトリ編)



長野県動物愛護センター
ハローアニマル

〒384-0041小諸市大字菱平字前新田2725

TEL. 0267(24)5071

FAX. 0267(26)3282

チャボ・ニワトリのからだ

チャボは5年、ニワトリは10年生きている。
毎日よく観察して、正しい様子を覚えておこう。

め
顔の両側についてよく見える。

とさか
ヒフが厚くなったもの。
ほそい血管が多いから赤く見える。

はね
種類によっていろいろな形や色がある。
空を飛ぶことはできない。
1年に1回抜けかわる。

くちばし
食べ物をついばむのに便利なのにとがっている。
歯がないから、食べ物をかまずにのみこむ。

にくだれ
あごの下にあって、とさかと同じくヒフが厚くなったもの。

お腹の中
食べたものを一時ためておく袋(そのう)と、砂の入った胃(さのう)がある。

体温は、40～42。



足の指
4本あり、すどい爪がある。

けづめ
上を向いていて、ケンカをするとき使う。

オスは、人間にいくつかの行動をとることもある。



オスとメスの見分け方

おとなのオスは、とさか・にくだれが大きく、羽もりっメスは、生まれてから4ヶ月で大人になり、卵を産み始める。

オス



メス



チャボ・ニワトリの たべもの

おもにニワトリ用配合飼料をあげよう。

このほかにやさいなどをあげてもよい。

ニワトリ用配合飼料
必要な栄養を考えてつくられているニ
ワトリ用配合飼料を使おう。
1日朝夕2回与えよう。



かきちらす性質があ
るので大きめの入れ
ものがよい。

入れものの周囲はふんで汚れ
やすいから、よく掃除をしよう。

水
毎日とりかえよう。
入れものをふんでひっきりかえすことがある
ので、こぼれないくふうをしよう。
水と配合飼料を交互に口に運ぶので、並べ
ておくとよい。



かまずにのみこんだ食べ物を、
胃の中でくだくために砂も食べる。

あげてはいけないもの

ドッグフードなど高タンパクなものを与えすぎると、
病気になりやすい。

チャボ・ニワトリのおうち

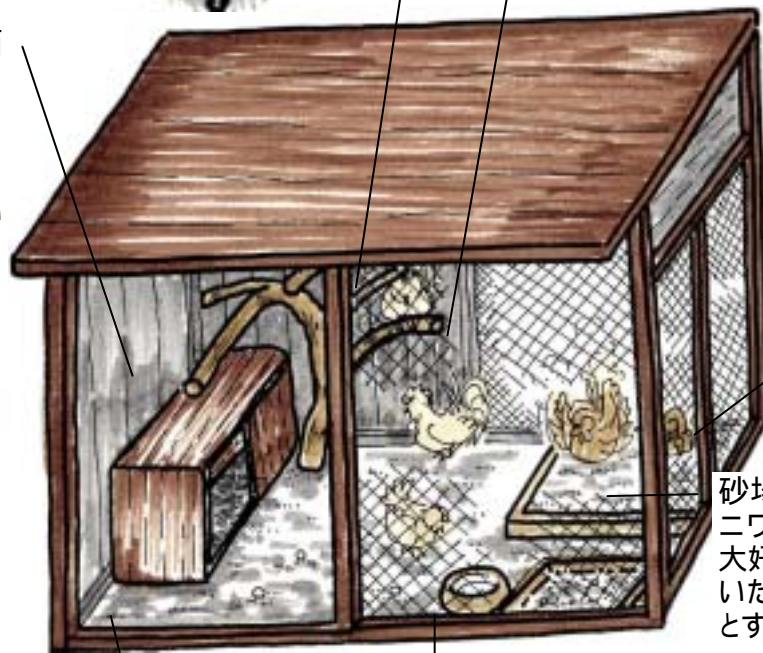
オスどうし・メスどうしの中で順位がはっきり決まっている。
弱ってくると、他のチャボにつつかれて死んでしまうので、分ける必要がある。
飼育は、オス1羽に対してメス4～5羽が適当。



アミ目は、細かいものを使い、すき間がないようにしよう。
野鳥が病気を運ぶことがあるので入れないようにしよう。

とまり木は、床から1m、壁から30cmはなして取り付けよう。
とまり木の下は、チャボのふんで汚れやすいのでよく掃除しよう。

卵をうむための木箱を置き、ワラなどを入れよう。
また、オスの鳴き声が迷惑になる場合は、夕方天井の低い巣箱に入れておけば朝鳴くことができない。



飼育小屋にはカギをかけよう。

砂場をつくろう。
ニワトリは、砂浴びが大好き。砂で体についた虫(寄生虫)を落とす。



床土のままでよい。
広さは10羽に対して畳5枚くらいがよい。

食べ物と水の入れものは近くにおく。



ニワトリは、暑さに弱いので夏は陽よけを設置し風通しを良くしよう。
また、せまい所にたくさんのニワトリを飼うと、ケンカをしてケガをしたり病気になるりやすくなるので注意しよう。
飼育小屋のふんなどが舞い上がって、人間が吸い込むことがあるので、こまめに掃除しよう。

チャボ・ニワトリの あかちゃん（ひよこ）

チャボのオスとメスをいっしょにしておくと、うまれた卵はあたためるとひよこになる。卵が7～10個たまると、メスは卵をあたためはじめる。卵は21日でふ化する。増やしたくない場合は、毎日卵をとろう。

卵をかえすなら、卵をうむ箱（木箱など）を用意してあげよう。卵をあたためはじめたら近づかないようにしましょう。



ひよこは、卵の中から自分でカラを割ってでてくる。

自分で割らんだよ

印歯



うんちのくだ

おしこのくだ

ヒヨコのくだ

おしこ

同じ穴から出てるんだよ。



卵は、メスのおしりの穴からうまれてくる。

おとなの羽は、水をはじいて体の中まではぬれない。



ひよこは、水にぬれると体温が下がってしんでしまうから、水の入れものは浅いものにしよう。

ついて行きます。おつむむ...